

赤潮プランクトン情報（第6報）

福岡県水産海洋技術センター

平成27年6月29日

平成27年6月29日に北九州、遠賀海域においてプランクトン調査を実施した結果、以下のとおりカレニア・ミキモトイが確認されました。

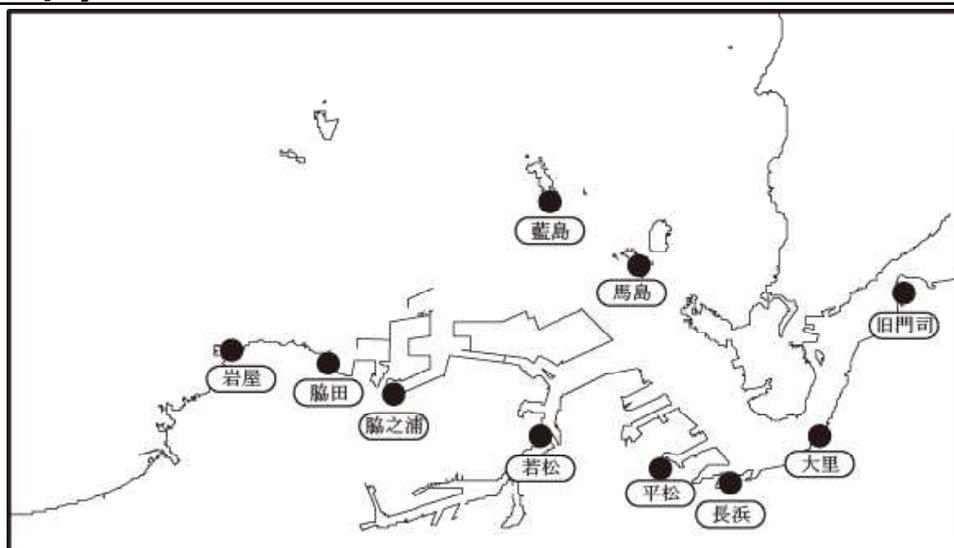
カレニア・ミキモトイは1 mlあたり数千～1万細胞で魚介類に被害を及ぼします。漁港内での畜養等には細心の注意を払って下さい。

赤潮の発生や魚介類の異常が認められた場合には、アワビなどの早期出荷や、漁港での魚介類の蓄養中止などの対応が必要です。

アワビサザエ等の衰弱が見られたり、漁場の海水が着色していた場合などは当センターへ至急連絡願います。

調査結果

調査点	1mlあたり細胞数		調査点	1mlあたり細胞数	
	表層	底層		表層	底層
旧門司	1	0	藍島	2	0
大里	2	0	若松	18	0
長浜	2	0	脇之浦	131	1
平松	0	0	脇田	4	2
平松外	2	25	岩屋	0	0
馬島	-	-			



調査点図

※今回は馬島での調査は行われておりません。

連絡先 福岡県水産海洋技術センター
研究部 資源環境課 秋本・恵崎・杉野
092-806-0884